



発信年月日：令和3年（2021年）9月29日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C21017
部門分類：150（野菜）
発信者名：井上、野村

タマネギ直播栽培の検討について

加工業務用タマネギ栽培は、普通11月に専用の定植機を用いて定植作業を行いますが、天候等により定植作業が進まないことがしばしば見られました。そこで新たな作型として甲賀市信楽町牧地先において直播栽培試験圃を設置し取組の検討を始めました。

甲賀地域では、加工業務用タマネギとして約8ha（R2年度）栽培されています。

しかし、定植時期の11月は天候が不安定であり、天候に対応できる定植機会の増大が課題でした。そこで、今作から早植え・春植え栽培の作型を新たに導入し、これらの対応策としています。

今回、さらなる作付けの機会増加を目的として、直播栽培の試験圃（播種9/15 100㎡）を設置しました。

今後は、生育状況や収量等を調査し、直播栽培が慣行栽培と遜色がないか検討していきます。

今後も、このような新たな作型の検討を図り産地として安定した契約量が出荷できるタマネギ産地の育成を目指し支援を行っていきます。



直播タマネギ栽培圃場



直播の様子